



開所日時 月・水・木・金曜日  
15 時～18 時  
土曜日 10 時～13 時

### — 視覚支援について —

自閉症をもつ子の多くは、言葉などの音声情報を聞いて理解することは苦手ですが、一方で目で見て理解すること、視覚情報は敏感にキャッチします。この特有の感覚を活かし、視覚的にわかりやすく物事を伝える手段が視覚支援です。

実は視覚支援は自閉症だけの特別な支援ではありません。皆さんは日常の交通手段として車や電車を利用されると思いますが、その際に活用している道路標識や電車の路線図も視覚支援です。これらを利用することで、私達は初めての場所でも安心してたどり着くことができます。

私達の生活の中には知らないうちに視覚支援に助けられており、そのおかげで快適に過ごせているのですが、あまりにも日常に定着しているので意識していないだけなのです。



銀行のATM前。「ここに並びます」

### ○児童デイで取り入れている視覚支援の例

- ・ 一日の活動内容やこれから行く場所を写真や絵カードで示す
- ・ 遊ぶエリアを色のついたマットで示す
- ・ ゲームのスタート地点を足型で示す
- ・ おもちゃの片付ける場所を色や写真で示す・・・

「自分でわかる」「自分でできる」経験が増えると自発性が増し、新しいことを覚える意欲につながります。今後も子ども達にとって「わかりやすい」環境になるよう、工夫してゆきたいと思います。

### — 介護職員の処遇改善について —

平成 21 年 10 月より、福祉・介護人材の処遇改善事業が行われることになりました。

これは、介護保険、障害福祉サービスにおいて、福祉・介護職員への賃金改善を行う事業所に対してこれに充当する交付金が支給されます。

- ・ サービス提供に要する費用(介護報酬等)に一定の率を乗じた額を交付。
- ・ 助成金の交付見込み額(月額)を上回る賃金改善計画を策定すること。
- ・ 実際の賃金改善額が計画(見込額)を下回った場合、都道府県に返還する。
- ・ 助成金交付率の上限は、介護保険訪問介護 4.0%、障害福祉サービスの居宅介護 15.5%、児童デイサービス 5.2%、
- ・ 事業年度は平成 21 年 10 月から平成 24 年 3 月までのうち 21 年度は 4 か月間、22・23 年度は 12 か月間、24 年度は 2 か月間。

以前報道で、「福祉・介護職員一人当たり、15,000 円の賃金アップ」を目途に国は助成すると言われていましたが、サービスの種類、規模、職員体制によっても違いがあり一律には望めません。

一宮まごころでも、介護職員及び訪問介護員の賃金改善に充当するために、介護保険、障害福祉サービスの居宅介護・児童デイサービスそれぞれに交付金の申請をいたしました。

今回の交付金により、いくらかの処遇改善はできるものの、人材確保にまでは、なかなか難しい現状があります。政権が交代し、福祉職が安定した職場で働ける世の中になるのかどうか、これからの施策に期待したいと思います。



赤い表示が消えたらトランプはおしまい。

残り時間が見えるタイマー  
視覚支援は自閉症だけでなく、他の障がいをもつ子にも有効な伝え方です

### ミニデイだよ!

#### 予定外のイベント?

段々と空が高くなり、秋めいてきた今日この頃。一日の気温差も出てきて、急に冷え込む日もあるせいか、体調を崩してお休みされる方が多い 9 月でした。

9 月 22 日、昼食後に「今日は人数が少なくて淋しいから、138 タワーにでも遊びに行こうか。」という案が出ました。

「いいね、いいね! 行こう行こう!」皆さんの顔がパッと明るくなり、ささっと準備をされました。スタッフの方が「ちょっと待って～」と慌てるくらい! 午前中、利用者さんと一緒に作ったみたらし団子を持って、いざ出発!

タワーパークはバラやコスモスなど、色とりどりの花がとっても綺麗でした。お花畑の中をゆっくりと散歩して、皆さん笑顔。そして、手作りのみたらし団子に舌鼓をうって、笑顔また、えがお。「予定外のイベントってなんか嬉しいねえ」と大満足で帰ってきました。



箸袋にちぎり絵をしました

### 心づれづれ

#### ウォーキング大会

ちょうど 4 年前の 9 月始めのことでした。はじめて、主人とウォーキング大会の 20 km コースに参加したのは…。残暑の厳しい日で、大勢の方たちと、いざスタート。(小学生の子もいれば、70 才代の方もみえました。)

始めのうちは「なんだ、これなら 20 km は軽い…」とたかをくくって歩いていました。

昼ごはんを食べて、休憩してから再度出発。意気揚々と歩いていました。しばらくしたら、足が前へ進みづらくなって、足も上がりにくくなってきたのです。二人で励まし合い、またぐちをこぼしあいながら、他の人の迷惑にならないように、最後尾からフラフラとついていきました。足はガクガク、口は渇き、身体は重くて、自分が思うように動かない。でも、がんばって歩きました。そしてゴール!! ヤッター!! その充実感というか、達成感でしょうか?

これからもウォーキングをして身体を鍛えようと、二人で話し、いろんな企画のウォーキング大会に参加しています。今では、廻りの景色を見たりする余裕もでき、ウォーキングを楽しんでいます。みなさんも、ストレス解消にお友達と、ご夫婦で、ご家族とウォーキングをされてはいかがでしょうか。

協力会員(ワーカー代表理事) 平松 いくよ

投稿川柳より	悩まずに飲み造り 介護予防	猫を見て 我も思わず 顔洗う	現役で 九十五 猫を見て 我も思わず 顔洗う	病む心 川柳浮べ 灯り見る
伊藤 貢	人生最後に 花を見せ	お祖父さんとは未だ呼べぬ		